

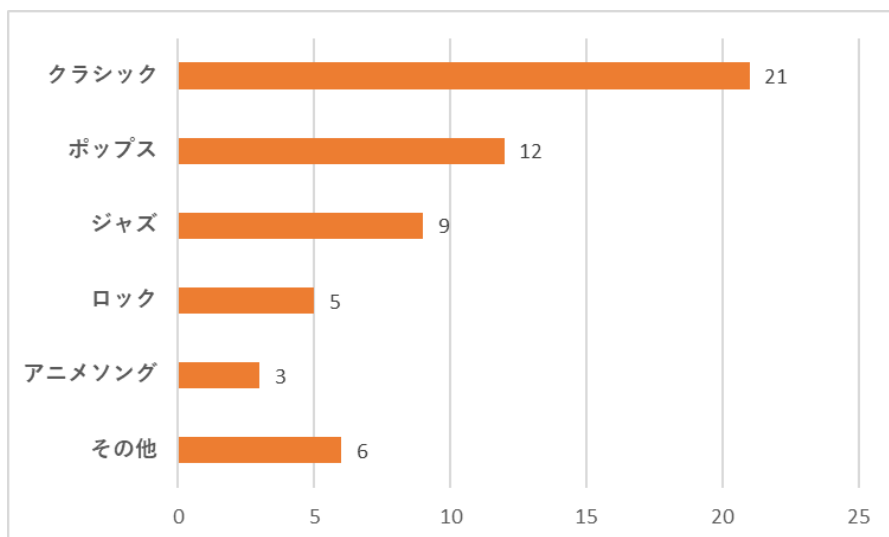
第2回 神戸市の文化芸術の未来を考えるフォーラム 事後アンケート 要旨

当アンケートはフォーラム終了後、参加者に対して実施したものです。有効回答数は23件（うち対面参加13件、オンライン参加10件）でした。ここでは、主な設問への回答をまとめています。

1. 好きな音楽のジャンル

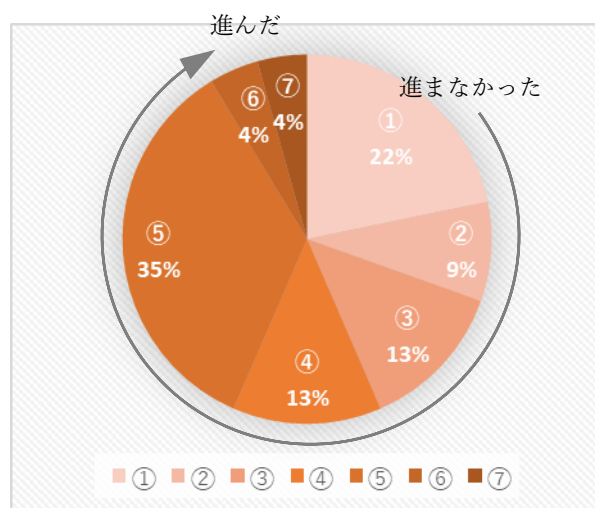
- ・ クラシック 21件
- ・ ポップス 12件
- ・ ジャズ 9件
- ・ ロック 5件
- ・ アニメソング 3件
- ・ その他 6件

* 複数選択可



2. フォーラムを通じて対話が進んだか

- ・ ①（進まなかった）から⑦（進んだ）の7段階評価
→⑤～⑦（対話が進んだ）との回答が43%



3. フォーラムの感想（自由記述、一部抜粋）

（ア）楽団や補助金に対するご意見

- ・ 助成金は市民への還元があった上での話ではないか。
- ・ 情報発信不足、宣伝不足。
- ・ 本気で神戸のまちのためになることを考える、芸術ではなく事業としての側面から向かうべき方向性を言語化するという視点が欠けていたのではないか。
- ・ 専門人材はいったいどのようなことをしているのか。
- ・ 地元の演奏家ともっと組む、外との関係を築くなどすべきではないか

（イ）音楽事業への補助に関するご意見

- ・ 公的なお金を使う以上、すべての市民に恩恵が届くことは難しい。公共の役割は文化や子育て、スポーツといった幅広い機会を用意して、市民が自由に選べる環境を作ることではないか。
- ・ クラシックに限らず多様な文化・エンタメがある中で、現代に適合した支援のあり方を模索してもらいたい。
- ・ 海外（米国）では音楽をどうビジネス化するかという視点が常に存在している。

(ウ) フォーラムに対するご意見

- ・ 専門家でない民間人の意見も聞いてもらいたい。
- ・ 演奏者目線だけでなく、参加者に演奏体験をしてもらうという視点からの意見もあればよかった。
- ・ パネリストが多く、時間が足りず、論点が定まっていなかった。広い視野からの対話に感じられなかった。